

花たば通信

No.46 2013年7月

発行 NPO法人 花たば
〒657-0831 神戸市灘区水道筋 6-7-14
電話 078-801-6632 fax078-801-6780

2013
納涼会

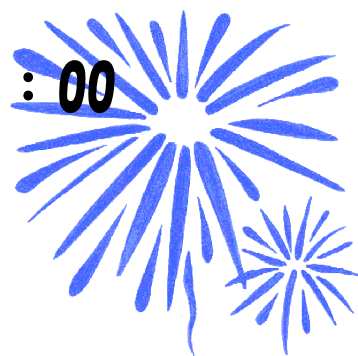
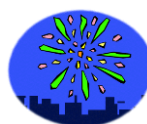
8月3日(土) 16:00~18:00

15:00~バザー(お茶処花たば)

*場所 コミュニティハウス花たば1階
(医療生協なだ組合員集会室)

*参加費 1,000円(お弁当+缶ビール1本付)

浴衣で参加された方は、参加費半額! 恒例盆踊り、今年は浴衣で踊りませんか。



==熱中症に注意しましょう!==

熱中症とは高温多湿の環境の下、体の中の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れ、体の体温調整などの機能がうまくいかなくなることです。

夏の室内は温度が上がり、水分をとらないで屋内にいますと、熱中症になることがあります。屋外だけでなく、家の中でも注意してください。

熱中症の危険信号

- 高い体温 ●ズキンズキンとする頭痛 ●めまい 吐き気
- まったく汗をかかない、触るととても熱い ●意識がはっきりしていない等

熱中症の予防のために

- のどが渇く前に意識して、コップ1杯程度の水分をこまめに飲みましょう。
- 汗をかいた時は塩分が失われるので、スポーツドリンク、またはお茶に少しの塩を入れて飲みましょう。
- 外出時は、日陰を選んで歩き、帽子や日傘を忘れないようにしましょう
- 上手にクーラーや扇風機を使いましょう。
- 食事は欠食しないように! 一度に食べられないときは、少しずつ食べましょう。
- 体調不良の時は、決して無理をしないようにしましょう。

記念事業その①
日帰りバス旅行

万博記念公園

6月13日(木)、記念行事トップを切る日帰りバス旅行を行いました。行先は1970年に開催された大阪万博の跡地を整備してできた、万博記念公園・国立民族学博物館(敷地内にあります)です。片道1時間足らずのバスの旅ですが、みんなで元気に、笑い楽しい1日になりました。(参加者37人:入居者ご家族7人、理事・職員10人、サポーター2人、会員18人)

受付OK



♪協力的な方々ばかり。予定より早く全員集合、出発です!



♪医療生協から、金丸専務と森本常務が見送りにかけつけてくれました。

到着、ゲート前に移動です。



♪台風の心配から一転、この夏一番の猛暑日(37.9℃)、熱中症が心配です!

民博内を「まあ、すごい!」「へえ!」



♪同じ地球に暮らしていても、知らない歴史・文化が一杯!居合わせた中学生一行に負けず、好奇心が刺激された館内でした。

美しい日本庭園



♪あまりの暑さに、散策よりお茶。千里庵では抹茶をいただきました。



おいしい昼食、手作りスイーツ付



♪館内を歩き疲れた後は、お腹もすいて楽しいお昼ご飯。

国立民族学博物館



♪バスの中では、10問の万博関連クイズで盛り上がりました。二択・三択で正解者を絞り込んだ後は真剣勝負のジャンケンゲーム。また、「世界の国からこんにちは（70年万博テーマソング）」を合唱。43年前の「あの頃」をそれぞれに思い出しました。

♪こんにちは こんにちは
西のくから～



♪民博の警備員さんが軽妙にシャッターを押してくれました。笑顔美人と笑顔男前、全員集合です！

ブンゴード夫妻が体験宿泊



交流会

昨年のデンマーク研修でもお世話になったブンゴード孝子さんご夫妻が、講演などのお仕事で来日。合間を縫ってコミュニティハウス花たばを訪問。201号室に1泊体験宿泊されました。

入居者の皆さんとの交流や懇親会と忙しい日程でしたが、11月ろっこう医療生協とひょうごん福祉ネット共催の「つらい介護からやさしい介護へ」の打ち合わせを行い次の講演先へと出発されました。



ひょうごん福祉ネット

第6回総会・記念講演会

●ひょうごん福祉ネットは、6月23日（日）午後2時から今年度の総会を開かれ、花たばからは、須見理事長が出席しました。2012年度の活動報告では、ゴミだしサポートや定例会の活動交流とあわせ、デンマーク研修が報告されました。2013年度方針では制度設計研究事業（介護保険見直しなどの現状をにらみ）を行いたいことや、「つらい介護からやさしい介護へ」の研修会実施（11月9日）が提案されました。

●午後3時からは、日本NPOセンター常務理事・事務局長の田尻佳史さんから「制度外事業を行うNPOの今後」と題した講演を受けました。花たばからは、ネットを担当する理事を中心に7人が参加。「参加と協働」を再認識しました。

灘チャレンジ・バザー

6月2日(日)、今年も灘チャレンジのバザーに出展しました。皆さんから提供していただいた品々をテントいっぱい並べ、たくさんの方に来店していただくことができました。2万円近くの売り上げがあり、暑い1日でしたが元気が出る取り組みになりました。

これからも、ご協力よろしくお願ひします。



値段付け、交渉も任せて!!

食中毒予防勉強会

6月3日(月)、食中毒の予防について勉強会を開きました。お茶処花たばで、スタッフとして定食を作っている理事やボランティアの皆さんを中心に15人が参加しました。講師は灘区役所保健福祉課の米山さん。「実は、食中毒の発生は家庭で起こることが最も多く、食中毒予防三原則(菌を)つけない、増やさない、殺菌することを心がけてください。そして、とにかく手洗いが一番！」とお話しされました。



コミュニティハウス花たばに

見学・研修の申込が増えていきます!

私たちのコミュニティハウスが竣工5年目を迎えた今年、ろっこう医療生協では東灘区にサ・高・住建設を進める「うはらプロジェクト」がスタート。花たばが経験してきたことをより良く生かそうと、様々な角度から協力が始まりました。設計から運営への諸活動の交流も含め見学交流会が予定されています。

また一方、介護保険給付の見直しが進められており要支援の人への家事援助が給付対象からはずされるのではと懸念されています。どうすればサービスを低下させず、自分らしさを求めた暮らしを支えることができるのか、様々な活動団体の模索は続いています。花たばにも、ネットの活動やコミュニティハウスの運営など、経験交流や研修をさせてほしいとのお客様や依頼が増えており、関心の高さがわかります。

こうした交流は、私たちにとっても5年間(NPOとしては10年)をきちんと振り返り、これからの課題を考えていけるよい機会になっています。



6/20、都市生活コミュニティセンターから7人 来訪。交流の様子。

理事会から

■お茶処花たばの平日(月~金)毎日開店について

医療生協本部1階ロビーを借りて、開店しているお茶処花たばは、今では多くの方に気軽に利用していただく場所になりました。また、開店中はスタッフが複数人いることもあって、組合員集会室で行われている活動のご案内や本部のお客様のご案内などもすることが増え、人のにぎわいを喜んでいただいています。何より、ここに来れば隣り合わせた人同士、話しながら食べる「おいしさ」があります。

9月を目標に平日毎日開店を目指すことにしました。問題は、開店を支えるスタッフです。今のままでは限られた人数で負担が大きく、毎日開店では無理が生じます。**ボランティアさん大募集!**します。週1日、半日でも構いません。たくさんの方の協力で継続できる体制を作りたいのです。少しくらいなら…、そう思ってくださいたら一度おたずねください。

8月のお茶処はお休みです